

令和元年度 沖縄県高等学校新人体育大会

第36回沖縄県高等学校新人卓球競技大会実施要綱

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 公益財団法人沖縄県体育協会・うるま市・うるま市教育委員会
NHK沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社
琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
主管 沖縄県高等学校体育連盟卓球競技専門部・沖縄県卓球協会

- 1. 期 日** (1) 開始式 R1年11月2日(土) 9:30～(うるま市石川体育館)
(2) 競技 R1年11月2日(土)～11月5日(火)
(3) 日程 R1年11月2日(土)：学校対抗準々決勝まで・ダブルス～ 開場：8:00
11月3日(日)：～ダブルス決勝・シングルス～ 開場：8:00
11月4日(月)：～シングルス決勝・学校対抗準決勝
(学校対抗後、全国選抜個人の部代表トーナメント) 開場：9:00
11月5日(火)：学校対抗決勝(全国選抜・個人代表決定戦決勝まで) 開場：9:00

2. 会 場 うるま市石川体育館(11月2～3日)・県立武道館メインアリーナ(11月4～5日)

3. 競技規定 令和元年度公益財団法人日本卓球協会の規則に準じる。

- 4. 競技方法** (1) トーナメント方式とする。※女子に限り参加チーム・選手が少ない場合はリーグ戦とする場合がある。
(2) 11点の5セットマッチ、3セット先取法。
(3) 3位決定戦は行わない。
(4) タイムアウト制は、学校対抗は準決勝、個人戦は準々決勝より導入する。
(5) 全国選卓球大会 2部個人の部トーナメントを学校対抗準決勝後に対象選手のみで行う。

5. 参加資格

- (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の1・2年に在学する生徒であること。
(2) 令和元年度沖縄県卓球協会に登録済みの者であること。
(3) 平成13年(2001年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
(6) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。

6. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体・個人ともに校長の認める当該校の職員とする。
(2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

7. 参加制限

- (1) 団体戦 1校男女各1チームとし、チームの編成は監督1名、高体連登録外部コーチ1名、選手(4～8名：4単1複)とする。
(2) 個人戦 シングルス1校(男4名、女6名)、ダブルス1校(男4組、女子6組)とする、協会主催高校新人卓球選権大会のベスト8以内の選手は無条件出場(特別エントリー)できるものとする。

8. 参加申し込み

- (1) 申し込み方法
(ア) 参加者は、選手団を編成し、高体連 HP より所定の用紙をダウンロードし必要事項を記入の上申し込むこと。
(イ) 申し込み用紙を2部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。
(ウ) 申込書を専門委員長にメールで送信すること。※ファイルに学校名を記載(例 コザ(女))
※メール送信先 専門委員長 西原高校 垣花 篤(kkinohna@open.ed.jp)

(2) 申し込み先

〒900-0029 那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館3F
沖縄県高等学校体育連盟 会長 宛

(3) 申し込み締切 令和元年9月25日(水) 12:00必着(締切り時間後は受け付けない)

9. 抽選会及び代表者会議 令和元年9月27日(金) 14:00 コザ信金スタジアム内会議室(沖縄市)

(専門部委員は13:00に集合)(監督、主将参加のこと)

10. 表 彰 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2～3位チームには賞状を授与する。

個人優勝には賞状・メダルを、2～3位には賞状を授与する。

11. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
(2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
(3) ユニホームは、日本卓球連盟規則に従い、背に20cm、横25cmの布に上半分に選手名、下半分に学校名を明記した登録ゼッケンをつけること。
(4) ベンチには高体連に登録され、申し込み用紙に記入された監督・コーチ・選手のみが入ることができる。外部コーチについては必ず、高体連外部コーチ申請登録証を首にかけてベンチコーチにつくこと。
① 監督・コーチにおいて複数校に登録しないこと。
② 監督・コーチにおいて外部指導者は男女それぞれ1チーム1名までとする。
③ 監督・コーチにおいて同校の男・女を兼ねることができる。
④ 今年度より、新人大会冊子は配布いたしません。(予算削減のため)組み合わせ抽選会后、高体連HPにUPされますので各校でダウンロードし、大会会場に持参お願いします。